

平成27年岐阜県地価調査のあらまし

岐阜県都市建築部都市政策課

I 地価調査の概要

1 目的

本調査は、国土利用計画法（昭和49年法律第92号）による土地取引の規制を適正かつ円滑に実施するために、同法施行令（昭和49年政令第387号）第9条第1項に基づき、毎年1回基準地の標準価格を調査し、その結果を公表するものである。

これは、地価公示法（昭和44年法律第49号）に基づき国（土地鑑定委員会）が実施している基準地の公示価格とあわせて公的土地評価体系の確立を図るとともに、一般の土地取引価格の指標ともなるものである。

（注）基準地とは、土地の用途が同質と認められるまとまりのある地域において、土地の利用状況、環境、形状等が当該地域において通常であると認められる土地である。

2 基準地の価格判定

基準地の価格は、平成27年7月1日における単位面積当たり（宅地は1平方メートル、林地は10アール（1000平方メートル））の標準価格である。この標準価格とは、「土地について自由な取引が行われるとした場合におけるその取引において通常成立すると認められる価格」をいうものであり、売り手、買い手の双方に売り急ぎ、買い込み等の特殊な事情がない取引において成立すると認められる価格を示すものである。

標準価格は、毎年1回、1人以上の不動産鑑定士に鑑定評価を求め、その結果を審査し、必要な調整を行って判定する。（国土利用計画法施行令第9条第1項、第2項）

3 平成27年調査地点数

地価調査の対象区域は県下全市町村で、基準地は360地点（宅地352地点、林地8地点）。

	宅地				林地	合計
	住宅地	商業地	工業地	宅地計		
27年	245	85	22	352	8	360
26年	260	87	25	372	8	380
25年	260	86	26	372	8	380

(1) 宅地関係

宅地の区域別設定数は次のとおりである。

	市街化区域	市街化調整区域	非線引都市計画区域	都市計画区域外	合計
27年	134	12	145	61	352
26年	137	12	157	66	372
25年	137	12	157	66	372

(2) 林地関係

林地の区分別設定数は次のとおりである。

	都市近郊林地	農村林地	林業本場林地	山村奥地林地	合計
27年	3	2	2	1	8
26年	3	2	2	1	8
25年	3	2	2	1	8

4 共通地点の設定

地価公示（1月1日調査、3月下旬公表）との連携を密にし、半年毎の地価動向を把握するため、地価公示の標準地と同一地点である基準地（共通地点）を24地点設定した。

II 調査結果の概要

1 宅地の対前年変動率について

- ① 宅地の対前年平均変動率については、住宅地が $\Delta 1.4\%$ （前年 $\Delta 1.7\%$ ）、商業地が $\Delta 1.3\%$ （前年 $\Delta 1.7\%$ ）、工業地が $\Delta 0.5\%$ （前年 $\Delta 1.2\%$ ）となっており、全用途平均では $\Delta 1.3\%$ （前年 $\Delta 1.7\%$ ）となっている。すべての用途でマイナスの変動率を示し、23年連続の下落となっている。
（第1表、資料2、3参照）
- ② 区域別、用途別対前年平均変動率は、市街化区域内住宅地は $\Delta 0.6\%$ （前年 $\Delta 0.9\%$ ）、市街化区域内商業地は $\Delta 0.7\%$ （前年 $\Delta 1.0\%$ ）、市街化区域内平均は $\Delta 0.6\%$ （前年 $\Delta 0.9\%$ ）、市街化調整区域は $\Delta 1.7\%$ （前年 $\Delta 1.9\%$ ）、非線引き都市計画区域平均は $\Delta 1.6\%$ （前年 $\Delta 1.9\%$ ）で、都市計画区域全体の平均は $\Delta 1.1\%$ （前年 $\Delta 1.5\%$ ）、都市計画区域外の平均は $\Delta 2.3\%$ （前年 $\Delta 2.5\%$ ）となっている。
（第2表参照）
- ③ 対前年変動率の分布状況をみると、住宅地は前年と比べて上昇した地点は13地点であり（前年は8地点上昇）、下落率が5%を超える地点が前年から1地点減少している。商業地は前年と比べて上昇した地点は6地点であり（前年は6地点）、下落率が5%を超える地点が前年から1地点減少している。工業地は前年と比べて上昇した地点は1地点であり（前年は0地点）、下落した地点は前年から11地点減少している。
（第4表、第5表、第6表参照）
- ④ 市町村別の対前年平均変動率について、プラスは商業地で多治見市、工業地で各務原市、横ばいは住宅地で岐南町、商業地で恵那市及び美濃加茂市、工業地で大垣市、中津川市、恵那市、土岐市、可児市、輪之内町、大野町、池田町及び御嵩町の9市町であり、その他はすべてマイナスとなっている。
なお、前年は、プラスは商業地で多治見市、横ばいは商業地で美濃加茂市、工業地で各務原市であり、その他はすべてマイナスであった。
（資料2参照）
- ⑤ 対前年変動率がプラスの基準地は、住宅地13地点（岐阜市7、大垣市2、多治見市3、瑞穂市1）、商業地6地点（岐阜市2、大垣市2、高山市1、多治見市1）、工業地1地点（各務原市1）となっている。
（第7表、資料4参照）
- ⑥ 対前年変動率が横ばいの基準地は、住宅地31地点（岐阜市5、大垣市2、多治見市4、中津川市3、瑞浪市1、恵那市1、美濃加茂市1、土岐市3、各務原市3、可児市5、瑞穂市1、岐南町2）、商業地13地点（岐阜市5、大垣市1、高山市1、多治見市1、恵那市2、美濃加茂市1、各務原市2）、工業地9地点（大垣市1、中津川市1、恵那市1、土岐市1、可児市1、輪之内町1、大野町1、池田町1、御嵩町1）となっている。
（第8表、資料5参照）
- ⑦ 対前年変動率がマイナスの基準地をみると、住宅地では、飛騨（県）-2（飛騨市古川町杉崎字細江1309番3外）の $\Delta 5.4\%$ が最大となっている。商業地では、飛騨（県）5-1（飛騨市古川町金森町12番20外）の $\Delta 5.5\%$ が最大となっている。
また、工業地では、瑞穂（県）9-1（瑞穂市牛牧字中尾711番1外）の $\Delta 2.6\%$ が最大と

なっている。
(第9表、資料6参照)

第1表 用途別対前年平均変動率 (単位：%)

区分	住宅地	商業地	工業地	全用途
27年	△1.4	△1.3	△0.5	△1.3
26年	△1.7	△1.7	△1.2	△1.7
25年	△2.1	△2.2	△2.1	△2.1

※継続調査地点数 346地点

(注) 平均変動率は各基準地の変動率の総和を継続地点数で割って算出。

第2表 区域別、用途別対前年平均変動率 (単位：%)

都市計画区域	住宅地	商業地	工業地	全用途
市街化区域	△0.6 (△0.9)	△0.7 (△1.0)	△0.6 (△1.2)	△0.6 (△0.9)
市街化調整 区 域	△1.7 (△1.9)	— —	— —	△1.7 (△1.9)
非線引き都 市計画区域	△1.6 (△1.9)	△2.0 (△2.4)	△0.2 (△1.0)	△1.6 (△1.9)
合 計	△1.2 (△1.5)	△1.2 (△1.6)	△0.3 (△1.1)	△1.1 (△1.5)
都市計画区域外	△2.4 (△2.6)	△2.5 (△2.7)	△1.5 (△1.8)	△2.3 (△2.5)
県 計	△1.4 (△1.7)	△1.3 (△1.7)	△0.5 (△1.2)	△1.3 (△1.7)

(注) 表中上段は27年の対前年平均変動率。下段は26年の対前年平均変動率。
なお、平均変動率は各基準地の変動率の総和を継続地点数で割って算出。

第3表 継続地点でみた地価上昇・横ばい・下落の地点数(林地を除く)

	27年(今回)	26年(前回)	25年(前々回)
上昇地点	20 (6%)	14 (4%)	7 (2%)
横ばい地点	53 (15%)	24 (7%)	21 (6%)
下落地点	273 (79%)	316 (89%)	329 (92%)
継続地点合計	346	354	357

第4表 住宅地の対前年変動率の分布状況

変動率	27年地点数	26年地点数
上昇率 5%超	0 (0.0%)	0 (0.0%)
上昇率 0%超～5%	13 (5.4%)	8 (3.2%)
0%	31 (12.9%)	17 (6.9%)
下落率 0%超～5%	195 (80.9%)	220 (88.7%)
下落率 5%超～10%	2 (0.8%)	3 (1.2%)
下落率 10%超	0 (0.0%)	0 (0.0%)
総 数	241 (100.0%)	248 (100.0%)

(注) 総数は、継続地点数。

第5表 商業地の対前年変動率の分布状況

変動率	27年地点数	26年地点数
上昇率 5%超	0 (0.0%)	0 (0.0%)
上昇率 0%超～5%	6 (7.2%)	6 (7.3%)
0%	13 (15.7%)	6 (7.3%)
下落率 0%超～5%	62 (74.7%)	67 (81.7%)
下落率 5%超～10%	2 (2.4%)	3 (3.7%)
下落率 10%超	0 (0.0%)	0 (0.0%)
総数	83 (100.0%)	82 (100.0%)

(注) 総数は、継続地点数。

第6表 工業地の対前年変動率の分布状況

変動率	27年地点数	26年地点数
上昇率 5%超	0 (0.0%)	0 (0.0%)
上昇率 0%超～5%	1 (4.5%)	0 (0.0%)
0%	9 (40.9%)	1 (4.2%)
下落率 0%超～5%	12 (54.5%)	23 (95.8%)
下落率 5%超～10%	0 (0.0%)	0 (0.0%)
下落率 10%超	0 (0.0%)	0 (0.0%)
総数	22 (100.0%)	24 (100.0%)

(注) 総数は、継続地点数。

構成比は、小数点以下第2位を四捨五入したため、合計が100にならない場合がある。

第7表 プラス変動率地点数

20地点 [平成26年は14地点：住宅地8、商業地6]

(住宅地) … 13地点		27年	26年	25年
岐阜(県)－33	岐阜市加納本町3丁目7番1外	3.5%	1.4%	△0.7%
多治見(県)－11	多治見市音羽町1丁目16番4	2.5%	2.6%	－%
多治見(県)－1	多治見市上野町4丁目15番1	2.1%	2.2%	2.1%
岐阜(県)－18	岐阜市今嶺2丁目1番4	2.0%	1.2%	1.1%
岐阜(県)－32	岐阜市柳町1番5	1.9%	1.0%	1.0%
多治見(県)－8	多治見市平井町4丁目69番3	1.6%	－	－
岐阜(県)－27	岐阜市養老町2丁目31番1	1.0%	0.0%	0.0%
岐阜(県)－23	岐阜市長良若葉町2丁目4番	0.9%	0.4%	△0.1%
岐阜(県)－7	岐阜市長良西野前17番3外	0.4%	0.0%	△0.6%
瑞穂(県)－1	瑞穂市穂積字東原27番23外	0.3%	0.5%	0.0%
大垣(県)－4	大垣市八島町字東菰田67番	0.3%	△0.5%	△1.5%
大垣(県)－1	大垣市見取町2丁目9番1外	0.3%	△0.4%	△1.8%
岐阜(県)－15	岐阜市鏡島南1丁目6番22外	0.2%	－	－
(商業地) … 6地点		27年	26年	25年
岐阜(県)5－19	岐阜市吉野町5丁目17番外 『大岐阜ビル』	2.9%	1.3%	0.9%
大垣(県)5－6	大垣市林町5丁目12番外 『サークルK大垣林町店』	1.7%	0.9%	0.0%
大垣(県)5－5	大垣市高屋町3丁目15番外 『大垣第一生命ビル』	0.8%	0.8%	△1.7%
多治見(県)5－2	多治見市音羽町4丁目85番 『(株)セキュリティハウス』	0.8%	0.9%	0.8%
高山(県)5－1	高山市本町2丁目13番外 『駿河屋本町店』	0.7%	△2.0%	△3.8%

岐阜(県)5-15	岐阜市玉宮町1丁目13番4 『大野ビル』	0.5%	1.0%	0.5%
(工業地) … 1 地点		27年	26年	25年
各務原(県)9-1	各務原市テクノプラザ1丁目15番 『(株)メニコン』	0.6%	0.0%	△1.2%

第8表 横ばいの地点数 53地点 [平成26年は24地点：住宅地17、商業地6、工業地1]

(住宅地) … 31 地点		27年	26年	25年
岐阜(県)-1	岐阜市茜部菱野4丁目153番2	0.0%	0.0%	—
岐阜(県)-16	岐阜市鏡島西2丁目14番26	0.0%	0.0%	0.0%
岐阜(県)-21	岐阜市大黒町3丁目2番	0.0%	△0.4%	△0.7%
岐阜(県)-22	岐阜市加納堀田町1丁目19番3	0.0%	—	—
岐阜(県)-28	岐阜市津島町5丁目16番	0.0%	0.0%	△0.5%
大垣(県)-2	大垣市緑園71番4	0.0%	—	—
大垣(県)-14	大垣市恵比寿町北5丁目7番2外	0.0%	△0.4%	△1.7%
多治見(県)-2	多治見市明和町4丁目5番451	0.0%	0.0%	△1.1%
多治見(県)-3	多治見市池田町4丁目65番2外	0.0%	△0.3%	△0.6%
多治見(県)-4	多治見市平和町4丁目22番	0.0%	△1.3%	△1.3%
多治見(県)-6	多治見市根本町1丁目80番3	0.0%	△1.0%	△1.3%
中津川(県)-4	中津川市千旦林字坂本1522番28	0.0%	0.0%	0.0%
中津川(県)-5	中津川市字上金往還上1184番9	0.0%	△0.3%	0.0%
中津川(県)-14	中津川市千旦林字坂本1401番6外	0.0%	0.0%	0.0%
瑞浪(県)-1	瑞浪市土岐町字五百代7206番42	0.0%	0.0%	0.0%
恵那(県)-3	長島町中野1丁目5番24	0.0%	—	—
美濃加茂(県)-1	美濃加茂市田島町1丁目71番	0.0%	0.0%	0.0%
土岐(県)-2	土岐市泉中窯町3丁目36番	0.0%	0.0%	△1.0%
土岐(県)-4	土岐市肥田浅野双葉町2丁目8番2	0.0%	△0.8%	△0.2%
土岐(県)-7	土岐市土岐口南町3丁目8番	0.0%	△0.3%	△0.6%
各務原(県)-6	各務原市蘇原花園町4丁目26番5	0.0%	0.0%	0.0%
各務原(県)-7	各務原市鵜沼朝日町3丁目193番	0.0%	△0.4%	0.0%
各務原(県)-10	各務原市蘇原沢上町2丁目61番2	0.0%	0.0%	△0.1%
可児(県)-3	可児市今渡字松葉1946番9	0.0%	—	—
可児(県)-5	可児市土田字宿2215番17	0.0%	△0.3%	△1.0%
可児(県)-6	可児市下恵土字峠1514番1外	0.0%	△0.2%	0.0%
可児(県)-7	可児市臯ヶ丘6丁目108番	0.0%	0.0%	0.0%
可児(県)-9	可児市中恵土字助太郎2371番296	0.0%	0.0%	0.9%
瑞穂(県)-2	瑞穂市稲里字三ノ町334番6	0.0%	0.4%	0.0%
岐南(県)-1	羽島郡岐南町三宅7丁目177番	0.0%	△0.5%	△2.4%
岐南(県)-2	羽島郡岐南町徳田9丁目171番	0.0%	△0.6%	△2.6%
(商業地) … 13 地点		27年	26年	25年
岐阜(県)5-2	岐阜市加納栄町通3丁目2番1外 『有限会社キムラビル』	0.0%	△1.0%	△1.5%
岐阜(県)5-8	岐阜市真砂町12丁目16番外 『岐阜信用金庫真砂町支店』	0.0%	0.0%	0.0%
岐阜(県)5-13	岐阜市東金宝町4丁目10番 『大槻ビル』	0.0%	△0.9%	△1.7%
岐阜(県)5-16	岐阜市江添1丁目5番14外 『ガリバー』	0.0%	0.7%	0.0%
岐阜(県)5-20	岐阜市都通3丁目1番2外 『伊藤内科医院』	0.0%	0.0%	△1.7%
大垣(県)5-2	大垣市桐ヶ崎町93番 『旭ビル6』	0.0%	△0.9%	△1.5%

高山(県)5-2	高山市昭和町2丁目68番9外 『中国料理 桃園』	0.0%	△0.8%	△2.3%
多治見(県)5-1	多治見市小路町14番外 『東文堂南店』	0.0%	0.0%	△0.3%
恵那(県)5-2	恵那市岩村町字西町809番6 『松浦軒』	0.0%	0.0%	0.0%
恵那(県)5-3	恵那市長島町正家2丁目3番4外 『モスバーガー恵那店』	0.0%	0.0%	0.0%
美濃加茂(県)5-1	美濃加茂市山手町1丁目80番 『ドコモショップ美濃加茂店』	0.0%	0.0%	0.0%
各務原(県)5-1	各務原市那加住吉町2丁目2番2 『明治安田生命』	0.0%	—	—
各務原(県)5-2	各務原市鶴沼西町1丁目420番1 『おかしの里もりや』	0.0%	△0.1%	△0.7%
(工業地) … 9 地点		27年	26年	25年
大垣(県)9-1	大垣市久瀬川町7丁目5番8 『太平洋精工(株)大垣工場』	0.0%	△0.9%	△1.5
中津川(県)9-1	中津川市茄子川字中垣外1683番1880 『富士化学(株)』	0.0%	△0.6%	△2.3%
恵那(県)9-1	恵那市武並町新竹折88番 『(株)山本製作所恵那工場』	0.0%	△0.7%	△2.1%
土岐(県)9-1	土岐市泉北山町2丁目5番 『タイハウパーツセンター』	0.0%	—	—
可児(県)9-1	可児市姫ヶ丘1丁目14番外 『イワキ工業(株)可児工場』	0.0%	△0.7%	△1.9%
輪之内(県)9-1	安八郡輪之内町下大樽字川原157番1外 『エフピコ物流(株)中部配送センター』	0.0%	△1.4%	△1.3%
大野(県)9-1	揖斐郡大野町大字小衣斐字折口312番1外 『イノアックエラストマー(株)大野工場』	0.0%	△1.2%	△2.3%
池田(県)9-1	揖斐郡池田町白鳥字高野67番4外 『(株)岐阜セラック製造所池田白鳥工場』	0.0%	△0.7%	△1.3%
御嵩(県)9-1	可児郡御嵩町字南山2188番12 『(株)ツルタ製作所』	0.0%	△0.5%	△1.4%

第9表 県内最大下落率地点について

		27年	26年	25年
【住宅地】				
飛騨(県) -2	飛騨市古川町杉崎字細江1309番3外	△5.4%	△5.7%	△5.4%
【商業地】				
飛騨(県) 5-1	飛騨市古川町金森町12番20外 「古川町金森町12-1」 『食堂さか江家』	△5.5%	△6.0%	△4.0%

2 宅地の価格水準について

① 住宅地の平均価格については33,800円で、5万円以上の市町村は、岐阜市をはじめ1市2町となっている。市では、岐阜市(64,600円)が最も高く、大垣市(49,700円)の順となっている。町では、岐南町(54,600円)、北方町(51,300円)の順となっている。(第10表、資料2参照)

② 商業地の平均価格については84,300円で、10万円以上の市町村は、岐阜市のみである。市では、岐阜市(151,600円)が最も高く、以下各務原市(84,400円)、大垣市(84,200円)の順となっている。町では、北方町(64,200円)、岐南町(62,700円)

円)の順となっている。
(第10表、資料2参照)

③ 区域別平均価格では、市街化区域内住宅地は55,700円、市街化区域内商業地は112,600円、市街化区域平均は74,200円、市街化調整区域は25,500円、非線引都市計画区域平均は33,500円で、都市計画区域全体の平均は51,900円、都市計画区域外の平均は12,900円となっている。
(第10表参照)

④ 住宅地、商業地、工業地の価格分布状況をみると、住宅地、商業地、工業地とも平成26年と同程度の分布状況である。
(第11表、第12表、第13表参照)

⑤ 県内の最高価格地点は、住宅地は岐阜(県)ー33(岐阜市加納本町3丁目7番1外)で146,000円、商業地は岐阜(県)5-19(岐阜市吉野町5丁目17番外)で566,000円となっている。
(第14表、資料7参照)

⑥ 価格の上位10地点をみると、住宅地は岐阜市、商業地は全て岐阜市と高山市で占められている。
(資料7参照)

第10表 区域別、用途別平均価格 (単位：円)

都市計画区域		住宅地	商業地	工業地	平均
市街化区域	H27	55,700	112,600	28,100	74,200
	H26	(55,400)	(112,900)	(28,300)	(73,700)
市街化調整区域	H27	25,500	—	—	25,500
	H26	(25,900)	—	—	(25,900)
非線引き都市計画区域	H27	28,200	56,900	19,400	33,500
	H26	(28,900)	(56,900)	(19,000)	(33,700)
合計	H27	39,700	90,200	21,700	51,900
	H26	(39,800)	(89,500)	(21,100)	(51,300)
都市計画区域外	H27	10,700	27,900	9,800	12,900
	H26	(11,000)	(28,000)	(9,900)	(13,000)
県計	H27	33,800	84,300	20,100	45,100
	H26	(33,700)	(83,900)	(19,800)	(44,500)

(注) 表中上段は27年の平均価格。下段は26年の平均価格。
なお、平均価格は各基準地の価格の総和を地点数で割って算出。

第11表 住宅地価格分布状況

価格 (㎡あたり)	27年地点数	26年地点数
150,000円以上	0	0
100,000円～150,000円未満	4 (1.6%)	4 (1.5%)
50,000円～100,000円未満	43 (17.6%)	45 (17.3%)
25,000円～50,000円未満	98 (40.0%)	106 (40.8%)
25,000円未満	100 (40.8%)	105 (40.4%)
総数	245 (100.0%)	260 (100.0%)

(注) 総数は、全地点数。

第12表 商業地価格分布状況

価格 (㎡あたり)	27年地点数	26年地点数
500,000円以上	1 (1.2%)	1 (1.1%)
200,000円～500,000円未満	4 (4.7%)	4 (4.6%)
100,000円～200,000円未満	14 (16.5%)	14 (16.1%)
50,000円～100,000円未満	38 (44.7%)	39 (44.8%)
50,000円未満	28 (32.9%)	29 (33.3%)
総 数	85 (100.0%)	87 (100.0%)

(注) 総数は、全地点数。

構成比は、小数点以下第2位を四捨五入したため、合計が100にならない場合がある。

第13表 工業地価格分布状況

価格 (㎡あたり)	27年地点数	26年地点数
50,000円以上	0	0
30,000円～50,000円未満	4 (18.2%)	4 (16.0%)
10,000円～30,000円未満	16 (72.7%)	19 (76.0%)
10,000円未満	2 (9.1%)	2 (8.0%)
総 数	22 (100.0%)	25 (100.0%)

(注) 総数は、全地点数。

第14表 県内最高価格地点について ()内は前年価格

			27年	26年	25年
【住宅地】					
岐阜-33	岐阜市加納本町3丁目7番1外	146,000円/㎡ (141,000円/㎡)	3.5%	1.4%	△0.7%
【商業地】					
岐阜5-19	岐阜市吉野町5丁目17番外 『大岐阜ビル』	566,000円/㎡ (550,000円/㎡)	2.9%	1.3%	0.9%

3 共通地点の6ヶ月変動率について

共通地点(継続地点24地点)の6ヶ月変動率については、26年後期(平成26年7月1日から平成27年1月1日まで)と27年前期(平成27年1月1日から平成27年7月1日まで)を比べると、直近6ヶ月間の方が数値が改善しているものが11地点(上昇率が拡大4地点、下落から横ばい1地点、下落率が縮小6地点)、変化がないものが10地点(横ばい8地点、下落率が同じ2地点)、直近6ヶ月間の方が数値が下落しているものが3地点(下落率が拡大2地点、上昇率が下落1地点)となっている。

(資料8参照)

4 林地の地価動向について

林地8地点の平均価格は、10アール(1000平方メートル)当たり420,200円(前年431,700円)となっている。

また、対前年平均変動率は△3.5%(前年△3.5%)となっており、22年連続して下落となっている。

(第15表、第16表、資料3参照)

第15表 林地対前年平均変動率 (単位:%)

区分	27年	26年	25年
林地	△3.5%	△3.5%	△4.3%

※継続調査地点数 7地点

第16表 林地平均価格、変動率

区 分	地点数	平均価格 (円/10a)	変動率 (%)
都市近郊林地	3 (3)	950,000 (975,000)	△3.7 (△2.8)
農村林地	2 (2)	168,500 (173,500)	△3.0 (△3.6)
林業本場林地	2 (2)	60,100 (62,400)	△3.8 (△4.0)
山村奥地林地	1 (1)	54,700 (57,000)	△4.0 (△4.5)
合 計	8 (8)	420,200 (431,700)	△3.5 (△3.5)

(注) 表中上段は平成27年、下段は平成26年のデータ。